

神高SSH通信2016

大阪大学SEEDSプログラムに参加しよう！

SEEDS とは？ SEEDS は大阪大学が主催する、世界最先端の科学技術にいち早く触れてみたいという意欲的な高校生向けのプログラムです。

大阪大学での多岐にわたる研究に触れてもらうことで科学に対する小さな好奇心の芽を大きく伸ばしてもらうのが目的です。

特に今、研究に打ち込んでおられる高校生の方はもちろんのこと、SSH校の高校生で研究活動に参加していない方や、やり方はわからないけれど、科学に興味があり、実験や研究がどのようなものか体験してみたい方を歓迎しています。

また大阪大学の大学院生がアシスタントとして参加しています。昨年度は本校63回生の卒業生がアシスタントとして高校生をサポートしました。

内容

- I. 体感科学技術 オムニバス形式の講義や最先端科学技術体験ツアー
- II. 体感国際交流 留学生との交流など異文化交流体験

上記、I、IIの日程は

2016/7/23 (土)、8/27~28 合宿 (土日)、9/24 (土)、10/29 (土)、11/26 (土)、
2017/1/21 (土)、2/11 (土)

III. 体感科学研究

物質系、生命系、数物系、応用技術系の各コースで希望に応じて、体験してみましよう。

2016年8月~2017年2月の期間内で土曜日を中心に6回程度。



興味のある人は総合理学部職員室まで。
パンフレットを渡します。(応募締め切り6月13日)

参加者の声

私は SEEDS2015 に1年生で参加しました。様々な分野の講義や大学の研究室での研究など充実したプログラムでした。素敵な先生、大学生のチューターさん、そして高校生の仲間と出会うことができました。私はこの春からは、セカンドステップ生として SEEDS に参加することになりました。発展的な内容が多く、理解に苦しむことがありますが、1、2年生の時にこのような経験を積めることは、自分にとって非常に価値のあることだと思います。みなさんが、SEEDS に参加されることを強くおすすめします。

2年9組 奥戸舞

第2回SSH特別講義に参加しよう！

全校生徒の希望者を対象に講演をして頂きます。

題目：「動物の連合学習—古典的条件づけを中心に—」

講師： 中島 定彦 教授

関西学院大学 文学部 総合心理科学科

(専門分野) 学習心理学, 動物認知科学, 行動分析学, ヒトと動物の関係学動物の学習および記憶(特に、古典的条件づけおよびオペラント条件づけ)を中心として、動物の認知・行動全般

内容： 学習や記憶のメカニズムに関して動物のさまざまな認知機能の実験的行動研究をとおして古典的条件づけやオペラント条件づけについて解説する。

古典的条件づけとは

生体がすでに生得的にもっている反射反応(すなわち特定の刺激により誘発される反応)に先行して新しい刺激を反復して与えることによって、生得的な反射反応が新しい刺激だけによって誘発されることを発現させる方法。パヴロフのイヌの実験による条件反射が有名

オペラント条件づけとは

個体が環境に自発的に働きかけた反応が、反応の結果生じた環境刺激の変化によって強化され、一定の安定した反応率で生起するようになること

【岩波書店 岩波生物学辞典第4版より】

詳しくは生物図録(数研出版) p193 参照

日時： 日時： 5月25日(水)【中間考査最終日】 13:00~14:00

場所： 視聴覚室(科学館1階)

対象： 全校生徒の希望者

申込： 希望者は総合理学部へ申込書を提出して下さい [締切り 5月18日(水)]

参考： 昨年度行われたSSH特別講義の様子



SSH 特別講義参加申込書

5/25のSSH特別講義に参加します。

____年 組 番 氏名

締切：5月18日までに総合理学部職員室に提出して下さい。